

神奈川県立こども医療センターオレンジクラブ



# ボランティアニュース

234号 2023年6月号

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦興

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <https://orangeclub.kcmcvolunteer.com>

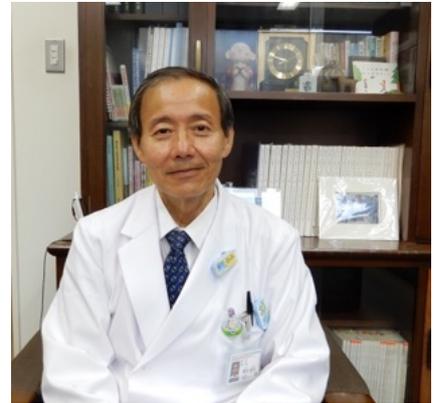
ブログ <https://blog.kcmcvolunteer.com>

## 季節の移ろい

神奈川県立こども医療センター総長

黒田 達夫

本年 4 月より神奈川県立こども医療センターに総長として着任致しました。こちらに来てまず印象を受けたのは、季節感溢れる飾り付けでした。ボランティアの皆様のお陰様で、センター内は毎月、季節の装いを新たに飾り付けられています。ほっこりする吊るし雛から咲き誇る桜の樹になり、鯉のぼりが泳ぎ、今は笹の葉に多くの願いが揺れています。ここ



には不思議な季節が流れていると思いました。病院に通う、あるいは病院に入院する患者さんやその家族にとって、ふと気がつく季節の移ろいはこの上なく大きな慰めになります。治療の場においては、心電図モニターは常に同じ様に鳴り、ベッドの周りの器械は冷たく表情を変えずに無味乾燥なアラーム音を発し、まるで季節も時間も止まっているかの様に感じられます。その中でいつになったら病院から出て行けるのか、本当にそんな日が訪れるのかさえ分からずにぼんやり進まない時間を過ごしていることが少なくないように思います。以前に自分自身が入院した時にも、病院の窓から見える小さく切り取られた景色の中でゆっくり移ってゆく季節の風景が、とても新鮮で愛おしく感じられました。やがて退院したらあの季節の中にまた溶け込んでいけると、それは楽しみでありました。ですからちょっと陽の光を浴びたくて中庭に出た時に、小さな花が咲いているのを見た時も、確かに時間が動いて、確実に季節が移ろっている事を感じられて、本当に嬉しいのです。

医療と患者さんの間の隙間を埋めて患者さんや家族の心を支えることは、ボランティアの方々には出来ません。難しい病気を抱えた患者さんの多いこのセンターでは、治療やその後のフォローアップに長い時間を要する 경우가ほとんどです。ましてこどもは病気の治療を受けながら育っている最中で、これから大人になって社会に出て行き、社会を動かし、次世代のこども達を育てていくのです。病気と闘う大変さへの理解とともに季節の感覚を備えて心豊かに育った人に社会を継いで欲しい、次世代のこども達を育てて欲しいと思います。このセンターが非常に恵まれているのは、多くのボランティアの方々の活発な活動に支えられて、季節の飾り付けのみならず、来院された患者さんのご案内、図書を整備、きょうだいの預かりなど色々な方面で行き届いた環境で医療が受けられることだと思います。本当にありがたいことだと思います。これからもこどもたちが病気を持

ちながらも出来るだけ豊かな心を育てて行けるように、是非ボランティアの皆様のお力を貸して頂きたいと思っています。

## 七夕飾り



5月27日(土)七夕飾り付けが行われました。飾りつけから1週間も経たない間に写真の様にたくさんのお願い事が書かれた短冊が掛けられています。短冊の用意している場所は、正面玄関入ってすぐの所と本館から管理棟に行く長い通路です。7月14日迄です。

願い事が叶いますように。☆☆☆☆

## 「メリーゴーランドがやって来た?!」



6月3日土曜日 10時から15時半迄総合待合ホールにて、メリーゴーランド研究所のテラミチ氏が子どもたちに笑顔を送ってきてくれました。お子さん・ご家族・職員、約100名が楽しんでくれました。

重症心身障害児施設ひだまりの皆さん31名、大きなマイカーのバギーごと乗ることが出来、お休みの職員も駆けつけ、またオレンジクラブの山田さんも消毒などの感染対策の手伝いをして下さいました。

夢のような笑顔いっぱいの1日でした。

## ボランティア運営会議



6月6日、4年ぶりに対面で1時間半にわたり講堂で、ボランティア運営会議が開催されました。オレンジクラブは、代表は引き続き三木代表、副代表は高橋さんから森さんに変更、2023年度の予算や各グループの活動日程が発表されました。三木代表から改善してもらいたい点の提案や、職員からの一言などがありました。

### 各グループからの活動について ～ 一部のみ掲載

- 外来：17名が活動（コロナ前35名）活動は、案内・ベビーカーや車いすのお貸し出しと消毒・駐車場乗降の手伝い・お子さんの短時間の見守り・本の整理・嘔吐時の初期対応・迷子の対応、毎週火曜日のピアノ演奏にも補佐的に参加・6月から母性病棟の洗濯の支援も再開しています。月1回の外来ミーティング（職員参加）で意見交換し、問題の改善につなげています。
- 作業：月1回の病院からの依頼作業（配布用のラベル張りや書類の封筒詰め等1500組など）、作業日と在宅作業で七夕の短冊や折り紙作品（指輪や腕時計や独楽など）、また病棟から依頼で退院カードや誕生日カードなども作成しています。
- 縫製：第2・3水曜日活動。病棟からの抑制帯などの修理やカバーなどや、CV用のスタいの作成等を行っており、依頼が切れることはない。（年間100件ほどの依頼があった）
- ぽぽんた：月2回第2・4水曜日に病棟7カ所の本の貸し出し活動、月4回毎回3病棟でオンラインお話を開催継続中、肢体・クリーン・5南・4東・4南・HCU2・新生児病棟の7セクションが対象。2023年5月から3年半ぶりに病棟で短時間対面でのお話会再開、オンラインお話会の定例での開催は8月以降いったん中止
- 患者図書：時間も曜日でも段階的に増やし、6月より月曜日から金曜日10時から14時で活動実施

### 三木代表から【課題】 総長へ以下4つの課題について報告

1. 総合案内…これまで総合案内に職員が配置されていたが、11時以降はボランティアのみの体制となっている。ストレッチャーで来られる患者さんの乗降専用スペースのフォローや、ご両親がトイレに行く際の一時預かり等の対応が、体制が薄くなっているため苦慮している。職員の配置も希望する。
2. 患者図書室の選書…今年度から選書が出来る司書が配置されていないため、選書が滞っている。
3. こども医療センターホームページのオレンジクラブへのリンク…トップページ→患者さん・ご家族への支援→その他の支援→オレンジクラブのように階層が深いため探しづらい。
4. 1階プレイルーム…コロナの感染対策で、外来のプレイコーナーは利用できなくなっているが、広いスペースなので、寝転がれたりテレビを見れるようにしてほしい。おもちゃは喧嘩になるので置く必要はない。

### 職員から一言ずつ

- 西角副院長・看護局長 制限ある中でアイデアを出して取り組んで下さっています。ボランティアさんたちの活動時期は、あと少し、もうちょっとという時期に来ています。
- 坂本副看護局長 各病棟の看護科長からもボランティアさんたちの活動の報告を受けています。
- 長谷川検査科長 院内の飾りつけを楽しみにしています。

- 今井重心生活支援課長 様々幅広く活動していただいております。入所者の洋服の整理の部屋は暗くて、今回蛍光灯をつけ対処でき、良かったです。園芸も、いつもお庭をきれいにしてお下さりありがとうございます。今回、メリーゴーランドの開催では、オレンジクラブの方にも手伝っていただきました。施設の外に出て楽しんでもらいました。感染対策の中で子どもたちの為に出来ることをしていきたいと考えています。
- 向出看護科長 感染拡大時、職員が洋服整理をしましたが、あらためてボランティアさんたちに感謝致しました。
- 阿部外来看護科長 飾り付け、正面玄関入り口の案内など、お世話になっております。
- 片岡肢体生活支援課保育士 フラダンスやクラウンさんが中庭で対面でイベントをやりました。子どもたちは今でも、ピエロさんやフラダンスの事を思い出して話したりしています。対面でのことは、しっかり記憶に残るんですね。ありがとうございます。

### ぽぽんた通信 (61)

きくちゃん

5月に入りコロナ感染症は5類に移行した。感染リスクが低くなったわけではない。

ぽぽんたの活動は本の貸し出しとおはなし会だが、対面おはなし会が久し振りに実施出来る事になった。リーダー二人が対面おはなし会が出来る条件を、感染制御室の方に細かく伺って下さり実施にこぎつけた。一回目の対面おはなし会は5南病棟だ。キクちゃんと E さんが担当した。約束の時間は14:30だが10分早く入室した。そしたら「仕度は出来ています。始めていいですよ」ですって。プレイルームには点滴チューブが繋がった Y 君と保育士さんが待っていた。早速 自己紹介をして指のロウソク (ろうそくパ) をしておはなし会の始まり。最初は紙芝居。次はわらべうたで、くすぐりっこ。それから絵本を2冊読んだ。それから 指のロウソクを消すと (ろうそくふ) おはなし会はおしまい。15分って短いなー あっという間に終わっちゃった。途中、保育士さんに抱っこされた赤ちゃんが仲間に入ってじーと見ていたけど・・・

おはなし会が終わると Y 君が近くに来て指を3本出した。「3さい？」と聞くと頷く。

「私はねー」ちょっと考えて指を8本出した。Y 君はニコニコ。

### 6月・7月の予定

6月19日(月)より	きょうだいお預かりの場所が本館5階家族待合室に変更
6月22日(木)10時30分から13時	手作りグループミニバザー 管理棟近くの通路
6月26日(月)13時~15時30分	ボランティア研修会 講堂
7月3日(月)~7日(金)	移動式プラネタリウム (病棟や施設で開催)
7月5日(水)	オンラインイベント沖縄美ら海水族館見学「ジンベイザメ」
7月13日(木)14時~15時	大野和士こころふれあいコンサート 体育館



\*HCU2 病棟で風船アートのひとみさん \*本館5階でのきょうだい預かり \*大野和士コンサートポスター